

運用報告書(全体版)

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	主として日本を含む世界各国の株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、原則として、日本企業への投資にあたっては、ADRを利用します。	
主要投資対象	WCM 世界成長株厳選ファンド(予想分配金提示型)	WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	WCM 世界成長株厳選ファンド(予想分配金提示型)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月25日(休業日の場合は翌営業日)に、配当等収益および売買益などのうちから、原則として各計算期末の前営業日の基準価額の水準に応じて、別に定める金額の分配を行うことを目指します。ただし、分配対象額が少額の場合や、決算日にかけて基準価額が急激に変動した場合には、金額を変更することや分配を行わないことがあります。	

WCM 世界成長株厳選ファンド (予想分配金提示型) 愛称〔ネクスト・ジェネレーション〕

第35期(決算日	2024年9月25日)
第36期(決算日	2024年10月25日)
第37期(決算日	2024年11月25日)
第38期(決算日	2024年12月25日)
第39期(決算日	2025年1月27日)
第40期(決算日	2025年2月25日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび、上記の決算を行いました。ここに、当期間の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも、一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
東京都杉並区和泉一丁目22番19号

<お問い合わせ先>

ホームページ：<https://www.alamco.co.jp/>

フリーダイヤル：0120-283-104

〔受付時間〕 営業日の午前9時～午後5時

○本報告書の表記について

・原則として、数量、額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数で表記する場合があります。－印は、組入れ、異動などの該当がないことを示します。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配	み 金 騰 落 率	期 騰 落 率	中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
11期(2022年9月26日)	7,427	0	△ 9.4	10,311.40	△5.8	93.9	－	2,672
12期(2022年10月25日)	7,832	0	5.5	10,816.77	4.9	94.7	－	2,808
13期(2022年11月25日)	7,607	0	△ 2.9	11,016.90	1.9	91.6	－	2,705
14期(2022年12月26日)	6,818	0	△10.4	10,156.07	△7.8	93.9	－	2,401
15期(2023年1月25日)	7,158	0	5.0	10,634.32	4.7	94.1	－	2,509
16期(2023年2月27日)	7,267	0	1.5	10,871.77	2.2	77.6	－	2,152
17期(2023年3月27日)	6,774	0	△ 6.8	10,398.73	△4.4	92.4	－	2,660
18期(2023年4月25日)	7,305	0	7.8	11,201.02	7.7	93.8	－	2,864
19期(2023年5月25日)	7,796	0	6.7	11,525.42	2.9	95.6	－	3,046
20期(2023年6月26日)	8,384	0	7.5	12,333.80	7.0	93.7	－	3,268
21期(2023年7月25日)	8,601	0	2.6	12,724.06	3.2	94.2	－	3,630
22期(2023年8月25日)	8,097	0	△ 5.9	12,614.05	△0.9	95.4	－	3,404
23期(2023年9月25日)	8,079	0	△ 0.2	12,701.57	0.7	97.5	－	3,390
24期(2023年10月25日)	8,088	0	0.1	12,475.28	△1.8	97.8	－	3,388
25期(2023年11月27日)	8,699	0	7.6	13,392.14	7.3	93.9	－	3,621
26期(2023年12月25日)	8,936	0	2.7	13,288.95	△0.8	95.1	－	3,702
27期(2024年1月25日)	9,510	0	6.4	14,019.24	5.5	94.4	－	3,936
28期(2024年2月26日)	10,180	100	8.1	14,865.02	6.0	95.1	－	4,207
29期(2024年3月25日)	10,744	100	6.5	15,399.00	3.6	97.1	－	4,434
30期(2024年4月25日)	10,551	100	△ 0.9	15,407.84	0.1	96.9	－	4,349
31期(2024年5月27日)	11,212	200	8.2	16,246.66	5.4	95.7	－	4,622
32期(2024年6月25日)	11,028	200	0.1	16,756.23	3.1	95.4	－	4,549
33期(2024年7月25日)	10,416	100	△ 4.6	16,154.13	△3.6	93.9	－	4,495
34期(2024年8月26日)	10,398	100	0.8	15,689.18	△2.9	94.1	－	4,491
35期(2024年9月25日)	10,852	200	6.3	15,935.45	1.6	95.1	－	4,688
36期(2024年10月25日)	11,845	200	11.0	16,963.93	6.5	96.1	－	5,232
37期(2024年11月25日)	13,228	400	15.1	17,391.00	2.5	91.5	－	6,632
38期(2024年12月25日)	12,894	400	0.5	17,810.14	2.4	91.7	－	7,387
39期(2025年1月27日)	13,082	400	4.6	17,967.65	0.9	91.1	－	10,285
40期(2025年2月25日)	12,124	300	△ 5.0	17,321.14	△3.6	88.3	－	12,534

(注) 基準価額および分配金は1万円当たりの値です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みで計算しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率は実質比率を記載しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は、MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、ドルベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場値(円/ドルレート)を使って円換算したもので、当ファンドの設定日の前営業日を10,000として指数化しています(ただし設定日の前営業日は当日のMSCIを使用)。当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を使用しています。(以下同じです。)

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
		円	騰 落 率		騰 落 率		
第35期	(期 首) 2024年 8 月 26 日	10,398	—	15,689.18	—	94.1	—
	8 月 末	10,447	0.5	15,751.67	0.4	93.9	—
	(期 末) 2024年 9 月 25 日	11,052	6.3	15,935.45	1.6	95.1	—
第36期	(期 首) 2024年 9 月 25 日	10,852	—	15,935.45	—	95.1	—
	9 月 末	10,727	△ 1.2	16,035.22	0.6	94.9	—
	(期 末) 2024年 10 月 25 日	12,045	11.0	16,963.93	6.5	96.1	—
第37期	(期 首) 2024年 10 月 25 日	11,845	—	16,963.93	—	96.1	—
	10 月 末	12,115	2.3	17,114.17	0.9	95.9	—
	(期 末) 2024年 11 月 25 日	13,628	15.1	17,391.00	2.5	91.5	—
第38期	(期 首) 2024年 11 月 25 日	13,228	—	17,391.00	—	91.5	—
	11 月 末	12,966	△ 2.0	17,080.80	△ 1.8	90.2	—
	(期 末) 2024年 12 月 25 日	13,294	0.5	17,810.14	2.4	91.7	—
第39期	(期 首) 2024年 12 月 25 日	12,894	—	17,810.14	—	91.7	—
	12 月 末	12,854	△ 0.3	17,805.19	△ 0.0	91.2	—
	(期 末) 2025年 1 月 27 日	13,482	4.6	17,967.65	0.9	91.1	—
第40期	(期 首) 2025年 1 月 27 日	13,082	—	17,967.65	—	91.1	—
	1 月 末	12,824	△ 2.0	17,828.88	△ 0.8	89.1	—
	(期 末) 2025年 2 月 25 日	12,424	△ 5.0	17,321.14	△ 3.6	88.3	—

(注) 基準価額は1万口当たりの値です。

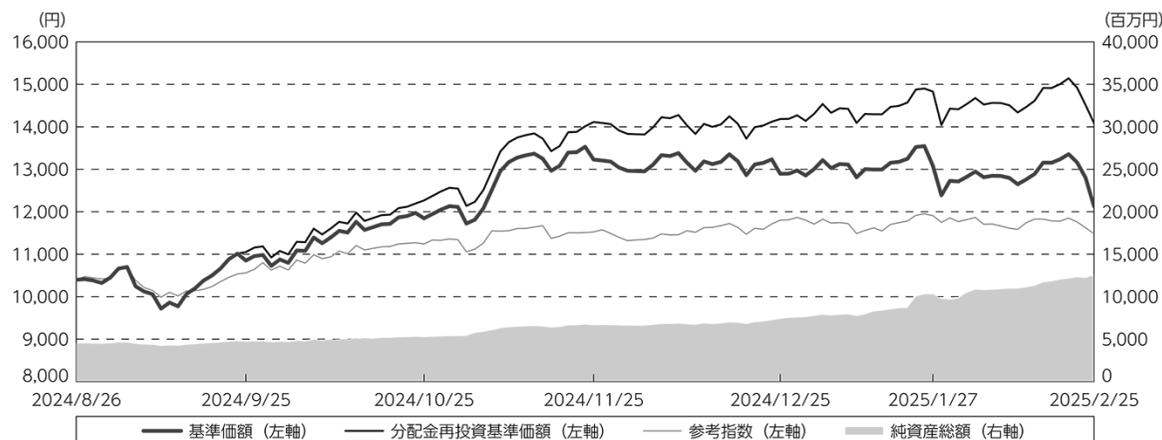
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比で計算しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率は実質比率を記載しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過(2024年8月27日～2025年2月25日)

○作成期間中の基準価額等の推移



第35期首：10,398円

第40期末：12,124円(既払分配金(税込み)：1,900円)

騰落率：35.5%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、米国における利下げやインフレ圧力の低下、並びに米政権による減税や規制緩和など個人消費や企業経営に留意した経済政策の実施などが挙げられます。

主な下落要因としては、米国経済の減速懸念や景気後退を示唆する経済指標の発表や中東情勢など地政学的リスクの高まり、米政権の関税導入によるインフレ懸念の高まりなどが挙げられます。

○投資環境

当作成期の海外株式市場は、当初は米国における主要経済指標が市場予想を下回ったことによる景気減速懸念の高まりを受けて軟調地合いでのスタートとなりましたが、FRB(米連邦準備理事会)による利下げ実施や中国政府の景気刺激策の発表、並びにトランプ新政権による減税などの景気押上げや規制緩和への期待から上昇基調を強めました。しかしながら、その後は中国の新興企業による低コストの生成AI(人工知能)開発報道や米政権から新たな関税導入が示唆されたこと、並びにPMI(購買担当者指数)が予想を下回ったことによる景気減速懸念の高まりなどを背景に相場は軟調地合いを強めました。

作成期首は、発表されたISM製造業景況指数や雇用統計が景気減速懸念を強める内容となったことから、相場は下落して始まりましたが、FRBが0.5%の利下げを決定したことや中国が景気刺激策を相次いで発表したことなどが好感され、上昇に転じました。その後も、中東情勢に対する懸念や長期金利の上昇を受け、一時反落する局面もあったものの、2024年11月の大統領選挙においてトランプ前大統領が勝利し、かつ共和党による上下院での勝利の可能性が高まったことにより、減税などの景気押上げや規制緩和が推し進められるとの期待が高まったことから、上値を追う展開となりました。12月に入るとFOMC(米連邦公開市場委員会)において2025年末までの利下げ幅の見通しが縮小されたことが嫌気され反落する局面もあったものの、2025年1月には発表された経済指標がインフレ圧力の後退を示したことや、トランプ大統領が就任初日に関税政策などの大統領令に署名しなかったことが好感され、反発に転じました。しかしながら、その後は中国の新興企業による低コストの生成AI開発報道や米政権から新たな関税導入が示唆されたこと、並びにPMIが予想を下回ったことによる景気減速懸念の高まりなどを背景に、軟調地合いが強まる中で当作成期末を迎えました。

当作成期末の海外株式市場は結局、作成期首比で上昇しました。地域別では、米国や欧州市場の上昇がエマージング市場の上昇をやや上回る展開となりました。

為替市場では、円は対米ドルでは円安となりましたが、対ユーロでは円高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象であるWCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券に投資することにより、実質的な運用をマザーファンドで行っています。マザーファンドは主として日本を含む世界各国の株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して、運用を行います。グローバル成長株運用等において評価の高い米国の運用会社であるWCMインベストメント・マネジメント・エルエルシー(以下「WCM社」)に運用を委託しています。

当作成期首に保有した銘柄のうち当作成期中に全売却したものは以下のとおりです。これらはWCM社の運用哲学に合致しなくなったか、もしくはポートフォリオの価値を高めるより魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
データドッグ	アメリカ	ソフトウェア・サービス
インテグリス	アメリカ	半導体・半導体製造装置
GEエアロスペース	アメリカ	資本財
プーチ・ブランズ	スペイン	家庭用品・パーソナル用品

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づくものです(以下同じです。)

一方、当作成期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。

銘柄、投資国、業種	概要
アルガン アメリカ 資本財	子会社を通じて、天然ガス発電所や再生可能エネルギー関連施設の開発等を手掛けています。
ディディ・グローバル アメリカ 運輸	モバイルアプリを介し、タクシーの配車やライドシェア等のサービスを提供しています。
タペストリー アメリカ 耐久消費財・アパレル	世界的ブランド衣料品およびアクセサリー等のデザイン、販売に従事しています。
ウルヴァリン・ワールド・ワイド アメリカ 耐久消費財・アパレル	ブランドの靴、アパレル、アクセサリー等の設計、製造、販売を行っています。
ロールス・ロイス・ホールディングス イギリス 資本財	航空機用エンジンの開発・生産を主力とし、航空宇宙、艦船、発電等も手掛けています。
メイトゥアン 香港 消費者サービス	スマートフォンアプリで食品配達やレストランやチケット予約等のサービスを行っています。
台湾セミコンダクター 台湾 半導体・半導体製造装置	世界最大の半導体製造受託メーカーで、顧客向けにウエハー製造、設計サービスを提供しています。
シーメンス・エナジー ドイツ 資本財	風力発電所を中心に、再生可能エネルギー分野における製品の設計、開発等を行っています。
ゴードディ アメリカ ソフトウェア・サービス	中小企業や個人向けにクラウドベースのウェブサイトプラットフォームを手掛けています。

○当ファンドのベンチマークとの差異

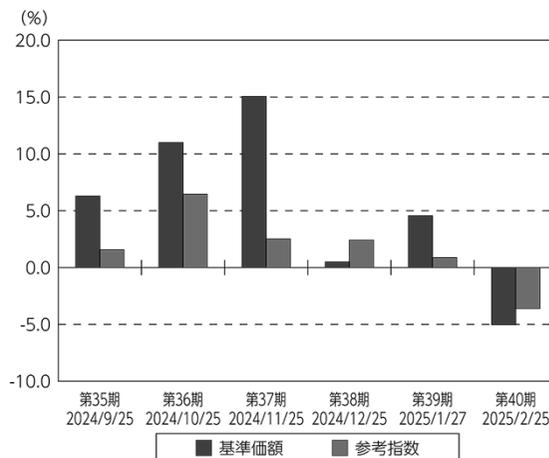
当ファンドは運用の目標となるベンチマークはありません。

コメントは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。基準価額は分配金再投資ベースです。

参考指数が10.4%上昇したのに対し、基準価額は35.5%の上昇となり、参考指数を25.1%上回る結果となりました。個別銘柄選択効果がプラスに働いたことがプラスの乖離要因となりました。

個別銘柄では、作成期中から新規購入した銘柄を含め、テトラ・テック(アメリカ、商業・専門サービス)などがマイナスに寄与しましたが、アップラビン(アメリカ、ソフトウェア・サービス)、セレスティカ(アメリカ、テクノロジー・ハードウェアおよび機器)、シー(アメリカ、メディア・娯楽)、サブ(スウェーデン、資本材)、3 iグループ(イギリス、金融サービス)などがプラスに寄与しました。

基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込み(税込み)です。

○分配金

当作成期の分配金につきましては、収益分配方針に基づき、基準価額水準などを勘案して、それぞれ1万口当たり、第35期は200円、第36期は200円、第37期は400円、第38期は400円、第39期は400円、第40期は300円とさせていただきます。

なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第35期	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期
	2024年8月27日～ 2024年9月25日	2024年9月26日～ 2024年10月25日	2024年10月26日～ 2024年11月25日	2024年11月26日～ 2024年12月25日	2024年12月26日～ 2025年1月27日	2025年1月28日～ 2025年2月25日
当期分配金	200	200	400	400	400	300
(対基準価額比率)	1.810%	1.660%	2.935%	3.009%	2.967%	2.415%
当期の収益	200	200	400	75	400	—
当期の収益以外	—	—	—	324	—	300
翌期繰越分配対象額	2,918	3,892	5,222	4,899	4,999	4,700

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計した額が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

マザーファンドへの投資により、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。マザーファンドの運用委託先のWCM社では引き続き、独自のファンダメンタルズ調査に基づき、持続的かつ強化される参入障壁やそれを下支えする強固な企業文化を有する企業を探し出して投資を行います。WCM社の運用チームは短期的な各種のイベントに起因する相場変動のリスクやそれらが世界経済にもたらす影響について注視しつつも、長期的かつ持続的な成長を遂げることが可能と判断した確信度の高い銘柄に厳選投資し、ポートフォリオの運用を続けて参ります。また、足元の相場環境に囚われることなく、地域やグローバル、あるいは各業界で次世代のリーダーとなる企業を発掘、厳選することによって、長期的に優良なパフォーマンスを実現することが可能であると考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年8月27日～2025年2月25日)

項 目	第35期～第40期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 118	% 0.982	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(69)	(0.579)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(46)	(0.386)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.017)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	9	0.073	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
(株 式)	(9)	(0.073)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	8	0.067	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(株 式)	(8)	(0.067)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.016	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用です。
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用です。
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	137	1.138	
作成期間の平均基準価額は、11,988円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

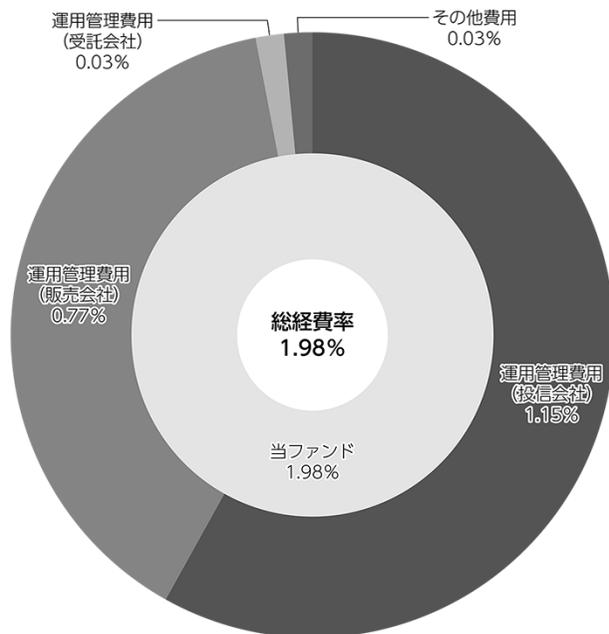
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.98%です。



(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年8月27日～2025年2月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第35期～第40期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	千口 4,347,789	千円 7,244,000	千口 535,852	千円 831,000

○株式売買比率

(2024年8月27日～2025年2月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第35期～第40期	
	WCM セレクト グローバル	グロース株式マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	13,162,620千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	8,613,818千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.52	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年8月27日～2025年2月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年2月25日現在)

親投資信託残高

銘柄	第34期末	第40期末	
	口数	口数	評価額
WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	千口 3,701,110	千口 7,513,048	千円 12,385,259

(注) 親投資信託の当作成期末の受益権総口数は、10,824,210千口です。

○投資信託財産の構成

(2025年2月25日現在)

項 目	第40期末	
	評 価 額	比 率
WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	千円 12,385,259	% 96.3
コール・ローン等、その他	480,054	3.7
投資信託財産総額	12,865,313	100.0

(注) WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(16,610,414千円)の投資信託財産総額(18,280,372千円)に対する比率は90.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=150.23円、1ユーロ=157.19円、1英ポンド=189.59円、1スウェーデンクローナ=14.09円、1デンマーククローネ=21.07円、1香港ドル=19.32円、1新台幣ドル=4.5909円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第35期末	第36期末	第37期末	第38期末	第39期末	第40期末
	2024年9月25日現在	2024年10月25日現在	2024年11月25日現在	2024年12月25日現在	2025年1月27日現在	2025年2月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	4,781,678,714	5,328,986,950	6,843,963,232	7,638,900,851	10,624,966,614	12,865,313,701
コール・ローン等	140,709,030	172,865,037	280,744,105	330,502,236	458,001,724	480,049,344
WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド(附録)	4,640,968,948	5,156,121,151	6,563,217,897	7,308,397,167	10,166,960,499	12,385,259,754
未収利息	736	762	1,230	1,448	4,391	4,603
(B) 負債	93,644,994	96,389,307	211,504,193	251,300,133	339,578,141	331,278,662
未払収益分配金	86,397,459	88,352,599	200,561,979	229,185,080	314,483,673	310,147,598
未払解約金	—	11,360	790,059	10,990,134	10,420,588	3,553,899
未払信託報酬	7,207,055	7,940,270	10,010,846	10,922,259	14,453,880	17,357,165
その他未払費用	40,480	85,078	141,309	202,660	220,000	220,000
(C) 純資産総額(A-B)	4,688,033,720	5,232,597,643	6,632,459,039	7,387,600,718	10,285,388,473	12,534,035,039
元本	4,319,872,969	4,417,629,978	5,014,049,493	5,729,627,003	7,862,091,833	10,338,253,281
次期繰越損益金	368,160,751	814,967,665	1,618,409,546	1,657,973,715	2,423,296,640	2,195,781,758
(D) 受益権総口数	4,319,872,969口	4,417,629,978口	5,014,049,493口	5,729,627,003口	7,862,091,833口	10,338,253,281口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,852円	11,845円	13,228円	12,894円	13,082円	12,124円

(注) 第35期首元本額は4,319,102,408円、第35～40期中追加設定元本額は7,393,812,945円、第35～40期中一部解約元本額は1,374,662,072円です。

また、1口当たり純資産額は、第35期1.0852円、第36期1.1845円、第37期1.3228円、第38期1.2894円、第39期1.3082円、第40期1.2124円です。

○損益の状況

項 目	第35期	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期
	2024年8月27日～ 2024年9月25日	2024年9月26日～ 2024年10月25日	2024年10月26日～ 2024年11月25日	2024年11月26日～ 2024年12月25日	2024年12月26日～ 2025年1月27日	2025年1月28日～ 2025年2月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	7,193	6,321	11,544	11,163	18,631	53,510
受取利息	7,193	6,321	11,544	11,163	18,631	53,510
(B) 有価証券売買損益	289,824,428	526,527,119	876,465,168	54,408,086	407,800,113	△ 594,315,085
売買益	289,824,409	527,152,202	878,122,084	54,982,161	410,636,617	40,279,535
売買損	19	△ 625,083	△ 1,656,916	△ 574,075	△ 2,836,504	△ 634,594,620
(C) 信託報酬等	△ 7,247,535	△ 7,984,868	△ 10,067,077	△ 10,983,610	△ 14,471,220	△ 17,357,165
(D) 当期損益金 (A + B + C)	282,584,086	518,548,572	866,409,635	43,435,639	393,347,524	△ 611,618,740
(E) 前期繰越損益金	880,396,921	1,073,894,689	1,488,259,928	2,094,447,517	1,863,551,586	1,705,434,161
(F) 追加信託差損益金	△ 708,422,797	△ 689,122,997	△ 535,698,038	△ 250,724,361	480,881,203	1,412,113,935
(配当等相当額)	(184,243,894)	(215,464,281)	(463,482,788)	(897,957,835)	(1,988,299,083)	(3,463,574,669)
(売買損益相当額)	(△ 892,666,691)	(△ 904,587,278)	(△ 999,180,826)	(△1,148,682,196)	(△1,507,417,880)	(△2,051,460,734)
(G) 計 (D + E + F)	454,558,210	903,320,264	1,818,971,525	1,887,158,795	2,737,780,313	2,505,929,356
(H) 収益分配金	△ 86,397,459	△ 88,352,599	△ 200,561,979	△ 229,185,080	△ 314,483,673	△ 310,147,598
次期繰越損益金 (G + H)	368,160,751	814,967,665	1,618,409,546	1,657,973,715	2,423,296,640	2,195,781,758
追加信託差損益金	△ 708,422,797	△ 689,122,997	△ 535,698,038	△ 250,724,361	480,881,203	1,412,113,935
(配当等相当額)	(184,243,969)	(215,489,908)	(464,568,683)	(898,397,048)	(1,988,522,919)	(3,464,217,053)
(売買損益相当額)	(△ 892,666,766)	(△ 904,612,905)	(△1,000,266,721)	(△1,149,121,409)	(△1,507,641,716)	(△2,052,103,118)
分配準備積立金	1,076,583,548	1,504,090,662	2,154,107,584	1,908,698,076	1,942,415,437	1,395,286,563
繰越損益金	-	-	-	-	-	△ 611,618,740

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するために要した費用として、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対して200億円以下の部分：年1万分の70、200億円超の部分：年1万分の60の率を乗じて得た金額を信託報酬等の中から支弁しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程

第35期計算期間末における費用控除後の配当等収益(362,102円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(94,475,214円)、信託約款に規定する収益調整金(184,243,969円)および分配準備積立金(1,068,143,691円)より分配可能額は1,347,224,976円(10,000口当たり3,118円)であり、うち86,397,459円(10,000口当たり200円)を分配金額としています。

第36期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,172,840円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(517,375,732円)、信託約款に規定する収益調整金(215,489,908円)および分配準備積立金(1,073,894,689円)より分配可能額は1,807,933,169円(10,000口当たり4,092円)であり、うち88,352,599円(10,000口当たり200円)を分配金額としています。

第37期計算期間末における費用控除後の配当等収益(8,526,200円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(857,883,435円)、信託約款に規定する収益調整金(464,568,683円)および分配準備積立金(1,488,259,928円)より分配可能額は2,819,238,246円(10,000口当たり5,622円)であり、うち200,561,979円(10,000口当たり400円)を分配金額としています。

第38期計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,282,525円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(39,153,114円)、信託約款に規定する収益調整金(898,397,048円)および分配準備積立金(2,094,447,517円)より分配可能額は3,036,280,204円(10,000口当たり5,299円)であり、うち229,185,080円(10,000口当たり400円)を分配金額としています。

第39期計算期間末における費用控除後の配当等収益(843,368円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(392,504,156円)、信託約款に規定する収益調整金(1,988,522,919円)および分配準備積立金(1,863,551,586円)より分配可能額は4,245,422,029円(10,000口当たり5,399円)であり、うち314,483,673円(10,000口当たり400円)を分配金額としています。

第40期計算期間末における費用控除後の配当等収益(一円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(3,464,217,053円)および分配準備積立金(1,705,434,161円)より分配可能額は5,169,651,214円(10,000口当たり5,000円)であり、うち310,147,598円(10,000口当たり300円)を分配金額としています。

○分配金のお知らせ

	第35期	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期
1万円当たり分配金(税込み)	200円	200円	400円	400円	400円	300円

◇収益分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始します。

◇収益分配金を再投資する方のお手取り収益分配金は、各決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資しました。

◇課税上の取扱い

- ・追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)とがあります。
- ・収益分配金落ち後の基準価額が、当該受益者の個別元本と同額または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。収益分配金落ち後の基準価額が、当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。
- ・受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者の普通分配金については、20.315%(所得税および復興特別所得税15.315%、地方税5%)の税率による源泉徴収が行われ、原則として確定申告の必要はありません。なお、確定申告を行い、総合課税(配当控除の適用はありません。)または申告分離課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合は、税率が異なります。

※上記は、作成日現在のもので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

WCM セレクト グローバル グロース株式 マザーファンド

第4期（決算日：2025年2月25日）

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	主として日本を含む世界各国の株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、原則として、日本企業への投資にあたっては、ADRを利用します。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
(設定日) 2021年10月13日	円 10,000	% —	10,000.00	% —	% —	% —	百万円 1,937
1期(2022年2月25日)	8,075	△19.3	9,786.31	△2.1	95.2	—	4,068
2期(2023年2月27日)	7,451	△7.7	10,871.77	11.1	78.2	—	4,675
3期(2024年2月26日)	10,824	45.3	14,865.02	36.7	95.6	—	6,458
4期(2025年2月25日)	16,485	52.3	17,321.14	16.5	89.4	—	17,843

(注) 基準価額は1万円当たりの値です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 設定日の基準価額は当初設定価額、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注) 参考指数は、MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、ドルベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場仲値(円/ドルレート)を使って円換算したもので、当ファンドの設定日の前営業日を10,000として指数化しています(ただし設定日の前営業日は当日のMSCIを使用)。当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を使用しています。(以下同じです。)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
	円	騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2024年 2月26日	10,824	—	14,865.02	—	95.6	—
2月 末	11,003	1.7	14,839.11	△ 0.2	96.2	—
3月 末	11,609	7.3	15,447.03	3.9	97.7	—
4月 末	11,620	7.4	15,674.97	5.4	96.7	—
5月 末	12,191	12.6	16,024.30	7.8	96.9	—
6月 末	12,796	18.2	16,971.33	14.2	93.6	—
7月 末	11,808	9.1	16,036.60	7.9	94.2	—
8月 末	12,072	11.5	15,751.67	6.0	94.9	—
9月 末	12,652	16.9	16,035.22	7.9	95.7	—
10月 末	14,576	34.7	17,114.17	15.1	96.9	—
11月 末	16,104	48.8	17,080.80	14.9	90.9	—
12月 末	16,497	52.4	17,805.19	19.8	92.3	—
2025年 1月 末	17,049	57.5	17,828.88	19.9	89.8	—
(期 末) 2025年 2月25日	16,485	52.3	17,321.14	16.5	89.4	—

(注) 基準価額は1万口当たりの値です。

(注) 騰落率は期首比で計算しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過(2024年2月27日～2025年2月25日)

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、米国における利下げやインフレ圧力の低下、並びに米政権による減税や規制緩和など個人消費や企業経営に留意した経済政策の実施などが挙げられます。

主な下落要因としては、米国経済の減速懸念や景気後退を示唆する経済指標の発表、並びに米政権の関税導入によるインフレ懸念の高まりなどが挙げられます。

○投資環境

当期の海外株式市場は、2024年7月後半にかけて軟調な米景気指標を受けて大幅に下落する局面もありましたが、米経済の底堅さやFRB(米連邦準備理事会)による利下げ実施、並びにトランプ新政権への期待から上昇基調を強めました。しかしながら、その後は米政権から新たな関税導入が示唆されたことや景気減速懸念の高まりなどを背景に、相場は軟調地合いを強めました。

期首は、パウエルFRB議長の議会証言が利下げに前向きな内容であったことなどが好感され、上昇して始まりました。2024年5月から7月半ばにかけては、発表されたインフレ指標が市場予想を上回ったことなどをを受けて下落に転じる局面もありましたが、主要経済指標が市場予想を下回ったことを受けてFRBによる年内利下げ期待が再度高まったことから上昇基調に転じました。7月後半から8月上旬にかけては、景気後退への懸念が浮上したことから急速な下げが見られる局面もありましたが、7月のFOMC(米連邦公開市場委員会)議事要旨やジャクソンホール会議を受けて米国の9月の利下げ開始への確信が強まったことから上昇基調を強めました。その後も中国が景気刺激策を発表したことが好感されたほか、11月の大統領選挙においてトランプ前大統領が勝利し、減税や規制緩和が推し進められるとの期待が高まったことから上値を追う

展開となりました。12月に入るとFOMCにおいて2025年末までの利下げ幅の見通しが縮小されたことが嫌気される局面もあったものの、2025年1月には発表された経済指標がインフレ圧力の後退を示したことや、トランプ大統領が就任初日に関税政策などの大統領令に署名しなかったことが好感され、反発に転じました。しかしながら、その後は中国の新興企業による低コストの生成AI（人工知能）開発報道や米政権から新たな関税導入が示唆されたこと、並びに景気減速懸念の高まりなどを背景に、軟調地合いが強まる中で当期末を迎えました。

当期末の海外株式市場は結局、期首比で上昇しました。地域別では、米国市場の上昇が相対的に大きく、エマージング市場、欧州市場は出遅れる展開となりました。

為替市場では、円は対米ドルで横ばい圏の推移となりましたが、対ユーロでは円高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

主として日本を含む世界各国の株式に投資し、信託財産の成長を目指して、運用を行います。

グローバル成長株運用等において評価の高い米国の運用会社であるWCMインベストメント・マネジメント・エルエルシー（以下「WCM社」）に運用を委託しています。

当期は、期中から新規購入した銘柄を含め、イルミナ（アメリカ、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）などがマイナスに寄与しましたが、アップラビン（アメリカ、ソフトウェア・サービス）、セレスティカ（アメリカ、テクノロジー・ハードウェアおよび機器）、シー（アメリカ、メディア・娯楽）、3iグループ（イギリス、金融サービス）、サーブ（スウェーデン、資本財）などがプラスに寄与しました。

期首に保有していた銘柄のうち当期中に全売却したものは以下のとおりです。これらはWCM社の運用哲学に合致しなくなったか、もしくはポートフォリオの価値を高めるより魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
コルテバ	アメリカ	素材
VATグループ	スイス	資本財
サイア	アメリカ	運輸
モンクレール	イタリア	耐久消費財・アパレル
チポトレ・メキシカン・グリル	アメリカ	消費者サービス
アマデウスITグループ	スペイン	消費者サービス
ショックウェーブ・メディカル	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス
ウーシー・アプテック	香港	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
アゼンタ	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ヤンデックス	アメリカ	ソフトウェア・サービス
アトラシアン	アメリカ	ソフトウェア・サービス
アドバンスト・マイクロ・デバイセズ	アメリカ	半導体・半導体製造装置
データドッグ	アメリカ	ソフトウェア・サービス
インテグリス	アメリカ	半導体・半導体製造装置

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づくものです(以下同じです。)

一方、当期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。

銘柄、投資国、業種	概要
カーペンター・テクノロジー アメリカ 素材	ステンレス、チタン、特殊金属合金の製造、加工、販売に従事しています。
GEベルノバ アメリカ 資本財	世界各地で発電、送電、調整、変換、貯蔵を行う製品とサービスを提供しています。
ゼネラル・エレクトリック アメリカ 資本財	航空宇宙分野を中心に幅広い製品とサービスをグローバルに提供しています。
コンフォート・システムズUSA アメリカ 資本財	暖房、換気、空調（HVAC）システムの設計、施工、保守、修理を手掛けています。
FTAIアビエーション アメリカ 資本財	航空機リースに従事するほか、航空機エンジンや関連製品の開発、製造を行っています。
シャークニンジャ アメリカ 耐久消費財・アパレル	米国内外において家庭用清掃機器、調理機器、美容家電等の製造、販売を行っています。
シー アメリカ メディア・娯楽	オンライン・デジタル・コンテンツ、eコマース、決済プラットフォームを提供しています。
フレッシュペット アメリカ 食品・飲料・タバコ	ペットフード製品の開発、製造、マーケティング、販売に従事しています。
プーチ・ブランズ スペイン 家庭用品・パーソナル用品	フレグランス・ファッション、メイクアップ、スキンケアの著名ブランドを擁しています。
ノボ・ノルディスク デンマーク 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	糖尿病のケアに注力し、インシュリンの送達システムとその他糖尿病治療薬を提供しています。
UCB ベルギー 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	中枢神経障害、慢性炎症の治療を専門に医薬品の開発を手掛けています。
リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ アメリカ 保険	米国の再保険会社で生命、健康関連の再保険商品や金融ソリューションを提供しています。
アルガン アメリカ 資本財	子会社を通じて、天然ガス発電所や再生可能エネルギー関連施設の開発等を手掛けています。
ディディ・グローバル アメリカ 運輸	モバイルアプリを介し、タクシーの配車やライドシェア等のサービスを提供しています。
タペストリー アメリカ 耐久消費財・アパレル	世界的ブランド衣料品およびアクセサリー等のデザイン、販売に従事しています。

銘柄、投資国、業種	概要
ウルヴァリン・ワールド・ワイド アメリカ 耐久消費財・アパレル	ブランドの靴、アパレル、アクセサリー等の設計、製造、販売を行っています。
ロールス・ロイス・ホールディングス イギリス 資本財	航空機用エンジンの開発・生産を主力とし、航空宇宙、艦船、発電等も手掛けています。
メイトウアン 香港 消費者サービス	スマートフォンアプリで食品配達やレストランやチケット予約等のサービスを行っています。
台湾セミコンダクター 台湾 半導体・半導体製造装置	世界最大の半導体製造受託メーカーで、顧客向けにウエハー製造、設計サービスを提供しています。
シーメンス・エナジー ドイツ 資本財	風力発電所を中心に、再生可能エネルギー分野における製品の設計、開発等を行っています。
ゴードディ アメリカ ソフトウェア・サービス	中小企業や個人向けにクラウドベースのウェブサイトプラットフォームを手掛けています。

○今後の運用方針

運用委託先のWCM社では引き続き、独自のファンダメンタルズ調査に基づき、持続的かつ強化される参入障壁やそれを下支えする強固な企業文化を有する企業を探し出して投資を行います。WCM社の運用チームは短期的な各種のイベントに起因する相場変動のリスクやそれらが世界経済にもたらす影響について注視しつつも、長期的かつ持続的な成長を遂げることが可能と判断した確信度の高い銘柄に厳選投資し、ポートフォリオの運用を続けて参ります。また、足元の相場環境に囚われることなく、地域やグローバル、あるいは各業界で次世代のリーダーとなる企業を発掘、厳選することによって、長期的に優良なパフォーマンスを実現することが可能であると考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年2月27日～2025年2月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 15 (15)	% 0.115 (0.115)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	11 (11)	0.082 (0.082)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	3 (3) (0)	0.024 (0.024) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用です。 信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	29	0.221	
期中の平均基準価額は、13,331円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2024年2月27日～2025年2月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 11,339 (482)	千米ドル 60,427 (-)	百株 2,562	千米ドル 34,760
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	803	3,912	1	4
	イタリア	—	—	191	1,123
	フランス	53	750	7	99
	オランダ	6	950	3	446
	スペイン	463	1,208	632	1,871
	ベルギー	157	2,554	3	55
	イギリス	6,869	千英ポンド 5,893	230	千英ポンド 317
	スイス	—	千スイスフラン —	18	千スイスフラン 827
	スウェーデン	651 (558)	千スウェーデンクローナ 15,953 (-)	57	千スウェーデンクローナ 2,092
	デンマーク	119	千デンマーククローネ 9,187	1	千デンマーククローネ 120
	香港	790	千香港ドル 13,739	740	千香港ドル 2,609
	台湾	880	千新台湾ドル 93,071	—	千新台湾ドル —

(注) 金額は受渡代金です。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2024年2月27日～2025年2月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	19,170,691千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	7,484,141千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.56

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月27日～2025年2月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年2月25日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ADVANCED MICRO DEVICES INC	65	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
AMAZON.COM INC	167	185	3,935	591,175	一般消費財・サービス流通・小売り	
APPOVIN CORP	264	252	10,380	1,559,429	ソフトウェア・サービス	
ARGAN INC	—	84	1,072	161,129	資本財	
ARISTA NETWORKS INC	50	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ARISTA NETWORKS INC	—	183	1,699	255,381	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ATLASSIAN CORP-CL A	64	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
AZENTA INC	441	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CARPENTER TECHNOLOGY	—	192	3,845	577,703	素材	
CELESTICA INC	373	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CELESTICA INC	—	426	4,724	709,776	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	4	—	—	—	消費者サービス	
COMFORT SYSTEMS USA	—	47	1,688	253,696	資本財	
CORTEVA INC	133	—	—	—	素材	
DIDI GLOBAL INC	—	5,456	2,657	399,208	運輸	
DATADOG INC	156	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ENTEGRIS INC	95	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
FRESHPET INC	—	144	1,554	233,537	食品・飲料・タバコ	
GE VERNOVA LLC	—	47	1,487	223,532	資本財	
GODADDY INC	—	161	2,807	421,808	ソフトウェア・サービス	
ILLUMINA INC	107	216	2,032	305,320	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	49	55	2,061	309,767	金融サービス	
MODINE MANUFACTURING CO	151	76	640	96,177	自動車・自動車部品	
REINSURANCE GROUP OF AMERICA INC	—	193	3,849	578,360	保険	
REPLIGEN CORP	51	47	777	116,814	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SAIA INC	17	—	—	—	運輸	
SEA LTD ADR	—	808	10,288	1,545,626	メディア・娯楽	
SHOCKWAVE MEDICAL INC	65	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
TAPESTRY INC	—	387	3,265	490,635	耐久消費財・アパレル	
TETRA TECH INC	127	761	2,286	343,564	商業・専門サービス	
WOLVERINE WORLD WIDE INC	—	626	956	143,628	耐久消費財・アパレル	
ARCH CAPITAL GROUP LTD	161	234	2,103	316,013	保険	
FTAI AVIATION LTD	—	201	2,617	393,243	資本財	
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	424	1,237	1,363	204,888	銀行	
SHARKNINJA INC	—	249	2,563	385,098	耐久消費財・アパレル	
MONDAY.COM LTD	56	98	2,948	442,909	ソフトウェア・サービス	
YANDEX NV	85	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,115 22	12,375 25	73,609 —	11,058,426 <62.0%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
SIEMENS ENERGY AG	—	802	4,463	701,618	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	802 1	4,463 —	701,618 <3.9%>	
(ユーロ…イタリア)						
MONCLER SPA	191	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	191 1	— —	— —	— <—%>	

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株数	株数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…フランス) GAZTRANSPORT ET TECHNIGAZ SA	百株 64	百株 110	千ユーロ 1,764	千円 277,390	エネルギー	
小 計	株数・金額 64	株数・金額 110	1,764	277,390		
	銘柄数<比率>	1	1	<1.6%>		
(ユーロ…オランダ) ADYEN NV	9	12	2,176	342,102	金融サービス	
小 計	株数・金額 9	株数・金額 12	2,176	342,102		
	銘柄数<比率>	1	1	<1.9%>		
(ユーロ…スペイン) AMADEUS IT GROUP SA	169	—	—	—	消費者サービス	
小 計	株数・金額 169	—	—	—		
	銘柄数<比率>	1	—	<—%>		
(ユーロ…ベルギー) UCB SA	—	153	2,803	440,728	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株数・金額 —	株数・金額 153	2,803	440,728		
	銘柄数<比率>	—	1	<2.5%>		
ユ ー ロ 計	株数・金額 434	株数・金額 1,079	11,208	1,761,839		
	銘柄数<比率>	4	4	<9.9%>		
(イギリス) 3I GROUP PLC	560	960	千英ポンド 3,919	743,182	金融サービス	
ROLLS-ROYCE HOLDINGS PLC	—	5,187	3,144	596,150	資本財	
WISE PLC - A	889	1,940	1,948	369,428	金融サービス	
小 計	株数・金額 1,449	株数・金額 8,088	9,012	1,708,760		
	銘柄数<比率>	2	3	<9.6%>		
(スイス) VAT GROUP AG	18	—	千スイスフラン —	—	資本財	
小 計	株数・金額 18	—	—	—		
	銘柄数<比率>	1	—	<—%>		
(スウェーデン) SAAB AB	197	—	千スウェーデンクローナ —	—	資本財	
SAAB AB-B	—	1,349	40,453	569,989	資本財	
小 計	株数・金額 197	株数・金額 1,349	40,453	569,989		
	銘柄数<比率>	1	1	<3.2%>		
(デンマーク) NOVO NORDISK A/S	—	118	千デンマーククローネ 7,548	159,056	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株数・金額 —	株数・金額 118	7,548	159,056		
	銘柄数<比率>	—	1	<0.9%>		
(香港) WUXI APPTTEC CO LTD-H	738	—	千香港ドル —	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MEITUAN-CLASS B	—	788	13,120	253,482	消費者サービス	
小 計	株数・金額 738	株数・金額 788	13,120	253,482		
	銘柄数<比率>	1	1	<1.4%>		
(台湾) TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO	—	880	千新台湾ドル 94,600	434,299	半導体・半導体製造装置	
小 計	株数・金額 —	株数・金額 880	94,600	434,299		
	銘柄数<比率>	—	1	<2.4%>		
合 計	株数・金額 5,952	株数・金額 24,678	—	15,945,855		
	銘柄数<比率>	31	36	<89.4%>		

(注) 銘柄コードの変更等があった場合は、別銘柄として掲載しています。

(注) 評価額(邦貨換算金額)は、期末の評価額(外貨建金額)をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 小計欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額(邦貨換算金額)の比率です。

(注) 合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額(邦貨換算金額)の比率です。

○投資信託財産の構成

(2025年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 15,945,855	% 87.2
コール・ローン等、その他	2,334,517	12.8
投資信託財産総額	18,280,372	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産(16,610,414千円)の投資信託財産総額(18,280,372千円)に対する比率は90.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=150.23円、1ユーロ=157.19円、1英ポンド=189.59円、1スウェーデンクローナ=14.09円、1デンマーククローネ=21.07円、1香港ドル=19.32円、1新台湾ドル=4.5909円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	円 18,286,746,211
コール・ローン等	2,331,450,941
株式(評価額)	15,945,855,500
未収入金	6,374,366
未収配当金	3,053,580
未収利息	11,825
差入委託証拠金	△ 1
(B) 負債	443,135,237
未払金	443,135,237
(C) 純資産総額(A-B)	17,843,610,974
元本	10,824,210,638
次期繰越損益金	7,019,400,336
(D) 受益権総口数	10,824,210,638口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,485円

(注) 期首元本額は5,966,701,368円、期中追加設定元本額は6,383,369,531円、期中一部解約元本額は1,525,860,261円です。また、1口当たり純資産額は1.6485円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、【元本の内訳】の通りです。

【元本の内訳】

WCM 世界成長株厳選ファンド(予想分配金提示型)	7,513,048,077円
WCM 世界成長株厳選ファンド(資産成長型)	2,742,572,048円
WCM 年金世界成長株厳選ファンド(適格機関投資家専用)	568,590,513円

○損益の状況 (2024年2月27日～2025年2月25日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	円 43,463,469
受取配当金	38,567,234
受取利息	4,882,851
その他収益金	19,737
支払利息	△ 6,353
(B) 有価証券売買損益	2,827,823,891
売買益	3,895,189,513
売買損	△1,067,365,622
(C) 保管費用等	△ 1,888,529
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,869,398,831
(E) 前期繰越損益金	491,510,775
(F) 追加信託差損益金	4,196,630,469
(G) 解約差損益金	△ 538,139,739
(H) 計(D+E+F+G)	7,019,400,336
次期繰越損益金(H)	7,019,400,336

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。